

JMFF

日機連週報

第3506号 2025年6月6日(金)

CONTENTS

● 講演会報告

産業を強化するため、エコシステムの重要性を認識
・価値観を共有する国際間の結束が必要

- RRI との共催セミナー「ハノーバーメッセ 2025 の概要、欧州で進展するデジタルエコシステムや産業データ連携の動向等」を聞く —

● 講演会案内

日機連 WEB 講演会「ISO 13855:2024

— 人体の接近に対応した安全防護物の位置決め」開催のお知らせ

● 経済産業省公開情報

「デジタル経済レポート:データに飲み込まれる世界、
聖域なきデジタル市場の生存戦略」の公表について

● 日機連の動き

NHK 総合『魔改造の夜』公式イベント「魔改造の夜 THE MUSEUM」
関係者限定 特別割引チケット(期間限定)のご案内

● 会員イベント情報

(一社)日本建設機械工業会 CSPI-EXPO 2025 建機工特別ブース設置のご案内

(一社)日本冷凍空調工業会 「第10回除湿機でカラッと!川柳募集」のお知らせ

● お知らせ

- ・(一社)日本産業車両協会「フォークリフト安全の日(7月4日)開催」について

日機連ではホームページを開設しておりますのでご利用下さい。

URL : <https://www.jmf.or.jp>

[バックナンバーはこちらから](#)

<禁無断転載>

● 講演会報告

産業を強化するため、エコシステムの重要性を認識・価値観を
共有する国際間の結束が必要

— RRI との共催セミナー「ハノーバーメッセ 2025 の概要、欧州で進展
するデジタルエコシステムや産業データ連携の動向等」を聞く —

日機連では、成長戦略の一環として政府が掲げた「ロボットによる新たな産業革命」のアクションプラン「ロボット新戦略」(2015 年 2 月 10 日日本経済再生本部決定)に基づき、2015 年 5 月 15 日に発足した「ロボット革命・産業 IoT イニシアティブ協議会(RRI)」によるインダストリアル IoT 及びロボティクス関連の広範な取り組みが機械産業全体にとっても重要な課題であるとの認識のもと、RRI の活動への協力を行っている。

RRI では、2025 年 3 月 31 日～4 月 4 日開催のハノーバーメッセ 2025 に参加した。

日機連では、5 月 19 日(月)、RRI との共催で RRI セミナー「ハノーバーメッセ 2025 報告会～製造データスペースの動向とエコシステム形成の動き～」を開催、同メッセに参加した RRI・インダストリアル IoT 推進統括の中島一雄氏から、ハノーバーメッセ 2025 の概要、欧州で進展するデジタルエコシステムや産業データ連携の動向等を中心に説明を聞いた。(文責:事務局)



会場風景



中島一雄氏

〔中島氏説明要旨〕

1. WG1 の活動概要

RRI は 3 つの WG を中心に事業を実施しており、第 4 次産業革命など製造業のビジネス変革をテーマとする WG1(IoT による製造ビジネス変革 WG)では、4 つの AG(アクショングループ)があり、ドイツや米国、経産省や経団連など国際・国内連携をしながら事業を進めている。とりわけ、ドイツとは 2016 経産省-ドイツとの連携協力発表を受け、民間の実行部隊として RRI-独 I4.0(ドイツインダストリー 4.0)で専門家会合を設置し、春のハノーバーメッセ、秋の RRI 国際シンポジウムで連携成果を発表している。「産業データ連携」は、AG4(エンジニアリング変革に向けた産業データ連携)が担当している。

2. 製造業を取り巻く環境変化

現在の製造業を取り巻く環境変化をパズルのピースとして 6 つ挙げた。どれも捉え処や対応が大変難しい。

ピース 1: モノの売り上げだけでは時流に取り残される(サーキュラーエコノミーの時代)

大量消費からの脱却・使い続けるモデルは、モノの長期使用に伴う売り上げの減少をもたらす可能性があるため、モノに関連するサービスなどビジネスモデルの検討が必要。モノに繋がるサービスを生み出すため、データの利活用・活用基盤の整備が重要となる。

ピース 2: 欧州の危機感と選択(データ主権をベースとした産業データ市場の構築)

データ、ノウハウ、新たな試みなど世界の情報がGAFAM(Google、Amazon、Facebook(現Meta)、Apple、Microsoft)や中国に集まっている。情報はイノベーションの源泉であるため、欧州ではこの状況を深刻な危機と捉え、それを打開するため、「欧州はデータエコノミーの核になるべき」考えを選択した。2018 年秋に開催された RRI 国際シンポにおいて、ドイツ工学アカデミーの Kagermann 教授は、「膨張する米国・中国に欧州や日本はどう向き合うのか。巨人に個社で立ち向かっても効果が無い。」と問いかけている。一連の欧州のデータスペースの動きはこういった欧州の危機感も背景になっているように感じられる。データをかき集める GAFAM モデルに対して、データ主権をベースとした産業データ市場ではデータは集めない。データのある場所、誰がデータを持っているか、誰がデータにアクセスできるか、の管理を行う。①Usage Control が担保される(データの使われ方はデータを持っている人・組織が決め、法的にも技術的にも守られる)、②信頼できる相手が確認できる、③エコシステムとしてスケール出来る仕組みを指向する、④欧州から Global につながるもの、⑤共通言語で情報の交換ができる、が「欧州型データ連携基盤」のキーワードである。

ピース 3: ビジネスエコシステムを考える

単なる IT システムではなく、経営学の視点からビジネスエコシステムを考えることが重要。欧州では米国におけるビジネスエコシステムの研究をかなりやっているようで、従来の大手企業(個社)のエコシステムから多様な参加者で作るエコシステムのあり方、One side から Multi sided へ(価値の多様化、Key Actor から共同型へ(個社中心のモデルから共同体モデルへ)などの検討が行われている。

ピース 4: AI の産業活用

活発化、広がりつつある AI をどのように使用するのが重要。LLM (Large Language Models)による検索と入出力、集合知による高精度な学習(複数のステークホルダが協力して学習データを持ち寄る)、質の高いデータの収集、など。

ピース 5: 労働生産性が頭打ち

産業が活発化、伸び悩んでいる原因はいろいろ挙げられるが、頭打ちしている労働生産性を如何に向上させるかが重要である。

ピース 6: 地域の分断

世界で生じている分断、Inclusive(包括的。多様性を受け入れ、すべての人を平等に扱うことを重視)と Exclusive(限られた人やグループに特別な権利や優遇を与える)の対立がどうなるか、不透明な状況である。

3. 産業データ連携の動向

欧州が主導するデータスペースは、データコミュニティの参加者が集う場所のこと。よくある誤解であるが、「データをためる場所」、「データを集める場所」ではない。データを集めることは GAFAM モデルに戻ることになる。

産業用データ連携による新ビジネス、課題解決の動きが高まっており、欧州の動きはその一例。カーボンニュートラルや資源循環など個社だけでは解決できない課題への対応が求められている。欧州電池規制など喫緊の対応課題もある。

欧州産業エコシステムでは、①「Gaia-X」、「IDSA」などが「信頼できるデータ連携のルール」を決めて、②「Catena-X」、「Manufacturing-X」などのドメイン毎の「データスペース」は別のレイヤーとして構造化される。また、データスペースが活用する③「アプリケーション、サービス」も別のレイヤーとして位置付けられ、それぞれのレイヤー間のインターフェースは公開される。これにより各レイヤーにプレイヤーがモチベーションを持って参画することができる。

現在、欧州を中心に多数のデータスペースが出現、活動している。ドイツの Manufacturing-X は製造関連の各データスペースを括って効率化を行っており、製造現場を意識しているのが Factory-X である。データスペースでは相互運用性をベースに、構造化されたデータベースをいかに設計するかが課題となっている。

また、ドイツが提唱した International Manufacturing-X Council があり、国際間の調整と綱引きが展開されている。

4. ハノーバーメッセ 2025 の概要(印象に残ったこと)

私(中島)がハノーバーメッセ 2025 に出席して強く印象に残ったことは以下の点。

- ・ 単なる技術の産業見本市ではなく、欧州および価値観を共有する国との結束を呼びかけ産業を強くしていく、エコシステム作りを促進する、というメッセージ。
- ・ ドイツのプラットフォーム 4.0 ブースでは産業データ連携関連がほとんどを占めた。アプリケーション間のインターフェースとして「MX ポート」なるコンセプトが示された。
- ・ 8ra(オーラ:欧州プロジェクト。官民で 26 億ユーロの予算規模で先端エッジクラウドを開発)などの基盤技術の開発が進む。
- ・ 集合知の生成系 AI への活用例はまだ一部(自動運転の品質向上、資源循環の文脈での老朽設備の処理判断など)だが、今後増えると思われる。
- ・ 欧州大手企業から共通して発せられたコメントとして、「日本企業の出席者はかならず「どのようなユースケースを持っているか」を聞くだけで、自分のことはあまり言いたがらない」であった。

5. 日本の動き

経団連は、産業データスペースの構築に向けて活動しており、第 1 次提言(2024 年 10 月 15 日)に続き、2025 年 5 月 13 日、第 2 次提言を公表、トラスト基盤の整備、ユースケースの創出、官民による推進体制の構築の重要性等を提言している。

(<https://www.keidanren.or.jp/policy/2025/026.html>)

また、経済産業省は、関係省庁や関係機関とともに、ウラノス・エコシステム(運用及び管理を行う者が異なる複数の情報処理システムの連携の仕組みに関して、アーキテクチャの設計、研究開発・実証、社会実装・普及の取組)を進めている。IPA(情報処理推進機構)と DADC(デジタルアーキテクチャー・デザインセンター)は「ウラノス・エコシステム・データスペースズ リファレンスアーキテクチャモデル」のホワイトペーパーを発行(2025 年 2 月 28 日)、現在、ウラノス・エコシステムの趣旨に合致する優良事例と支援する「ウラノス・エコシステム・プロジェクト制度」を開始している。

[ウラノス・エコシステム・プロジェクト制度 \(METI/経済産業省\)](#)

6. まとめ(今後に向けて)

我が国において、産業データ連携の活用を進めるため、以下の点、コメントしたい。

- ・ 欧州におけるデジタルエコシステム、産業データ連携が加速していることが鮮明となっている。
- ・ 日本発の DFFT(Data Free Flow with Trust:信頼性のある自由なデータ流通)への国際社会の賛同は、2019 年 6 月の G20 大阪サミットで強化された。今後はグローバルをより意識した施策の検討・実行が必要である。
- ・ 先行する欧州では、産業データ連携を単なる IT プロジェクトではなく、デジタルエコシステム形成と捉えて活動している。そのための環境整備も進む。同時に規制との関連性に関しては注視が必要だろう。
- ・ 一方、データ利活用に関する企業の Readiness(社内におけるデータの体系化やガバナンス等の実力レベル)とデータスペースが提供する機能のバランスを考えた設計、ロードマップが必要だろう。
- ・ RRI は「エンジニアリング変革に向けた産業データ連携アクショングループ」にて、製造業のデータスペースの検討を推進する。

〔総務部〕



● 講演会案内

日機連 WEB 講演会「ISO 13855:2024
—人体の接近に対応した安全防護物の位置決め」開催のお知らせ

日機連では、国内産業への機械安全普及活動の一環として、**機械安全規格を紹介する講演会**を開催しております。今年度の WEB 講演会を下記のとおり開催いたしますので、お知らせします。

本講演会では、昨年に改訂版が発行された **ISO 13855:2024(人体の接近に対応した安全防護物の位置決め)**について、国際エキスパートの齋藤剛氏[(独法)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所]より解説いたします。

是非ご参加いただき、機械安全に関する規格に対する理解を深めて頂ければ幸いです。

皆さまのお申し込みをお待ちしております。

記

日 時 : 2025年7月3日(木) 14:00~15:05

場 所 : WEB開催 (Webex)

プログラム : ISO 13855:2024—人体の接近に対応した安全防護物の位置決め
(独法)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
新技術安全研究グループ 部長 齋藤 剛氏

参加料 : 無 料

定 員 : 200名

※ 定員になりましたら締め切らせて頂きます。

申込期限 : 6月26日(木)までにお申し込みください。



お申し込みは、以下のフォームからお願い致します。

【お申込みフォーム】 <https://forms.gle/driU5PSaaMmuMemX8>

※ URL からお申し込みが出来ない場合は、「会社名」、「氏名」、「メールアドレス」及び「電話番号」を記入してメールで“ hyojun@jmf.or.jp ”宛にお送り下さい。

《問い合わせ先》 (一社)日本機械工業連合会 標準化推進部 吉田、野村
TEL 03-6302-1653 E-mail: hyojun@jmf.or.jp



〔標準化推進部〕

● 経済産業省公開情報

「デジタル経済レポート:データに飲み込まれる世界、
聖域なきデジタル市場の生存戦略」の公表について

経済産業省では、同省のホームページにおいて、若手新政策プロジェクトの取組の一環として、「デジタル経済レポート:データに飲み込まれる世界、聖域なきデジタル市場の生存戦略」を公表していますので、お知らせします。

詳細は、以下ホームページを参照願います。

<https://www.meti.go.jp/press/2025/04/20250430004/20250430004.html>

レポートでは、“ソフトウェア、そしてデータが、世界を飲み込んでいる。世界は、存在する文字通りすべての取得可能なデータを起点に、企業や企業の提供するサービスの付加価値がソフトウェアによって規定される「聖域なきデジタル市場」時代に突入している。サービスの付加価値を規定するソフトウェアが売れないとハードウェアが売れない。そして、データがなければ価値あるソフトウェアが生まれ出せず、競争力が維持できない、という「データに全てを飲み込まれる世界」が、聖域なきデジタル市場という現実の競争環境として着実に迫っている。”と警笛を鳴らしています。

本書では、聖域なきデジタル市場における国際市場と我が国産業のデジタル競争力の断絶が、歪みとして我が国の国際収支に表れているという仮説の下、必要な施策を経営者・政府・投資家が一体となって適切な戦略評価のもと遂行していくための示唆を提示しています。

「本レポートに記載の事項はデジタル経済プロジェクトチームの見解であり、経済産業省の見解を示すものではない」としており、従来の経産省の方針や発想を超えるものと言えましょう。

〔総務部〕

日機連の動き

- 大阪事務所では、5月30日(金)、第101回社員満足向上懇話会・実務担当者部会(幹事: 株 樺本チエイン 人事部人事課 主事 平山泰成、株クボタ 人事部 労務厚生課 兼 労働法制課 高須浩彰、機械人財部 企画課 兼 人事部 人事企画課 小林大悟、人事部人財開発室人財 開発課 南 智也)を梅田センタービルで開催し、各社提出の事前資料「新規事業の創出と挑戦を促す風土・組織・仕組みづくり」「技能系社員の人事制度関連(採用施策、キャリアパス、等級制度等)」を基に、情報交換を行った。

○ 今後の会合予定

開催日時		会 合 概 要	場 所
6 月	11 日(水) 15:30～	第 10 回企業マネジメント研究委員会 講演テーマ「富士通様が目指す労働力不足時代の製造業への生成 AI 活用」 講師:富士通(株) 人工知能研究所 シニアディレクター 鈴木源太様	富士通(株) 本社 ・Fujitsu Technology Hall での技術紹介視察
	13 日(金) 15:00～	第 128 回環境配慮事例研究会(大阪事務所)	日機連大阪事務所
	18 日(水) 15:00～	2025 年度第 1 回社員総会、第 3 回理事会、及び懇親会	日機連会議室 1・2・3
	19 日(木) 10:00～	第 16 回 JIS B 9705-1 改定 WG	日機連会議室 3
	24 日(火) 14:00～	2025 年度ロボット大賞 第 1 回審査・運営委員会	日機連会議室 2 及び WEB
7 月	2 日(水) 15:30～	第 10 回 GVC 研究委員会 講演テーマ:「トランプ 2.0 の動向から見る米国の今後 ～日本企業の対米ビジネスに必要な視点～(仮)」 講師:(株)丸紅 経済研究所 代表取締役社長 (丸紅(株) 執行役員)今村 卓様	日機連会議室 1
	3 日(木) 10:30～	第 97 回(2025 年度第 1 回)関西事業活力研究委員会 昼食懇談会(大阪事務所)	ホテル阪急 インターナショナル
	3 日(木) 14:00～	WEB 講演会「機械安全国際規格の紹介」	日機連会議室 3
	23 日(水) 15:30～	第 11 回企業マネジメント研究委員会 講演テーマ:「事業変革を進めるにあたってのグローバル経営管理と 人材戦略(実践から得た事例の共有)(仮)」 講師:三井化学(株) オーラルケア事業部長 小野 真吾様(前 グローバル人材部 部長)	日機連会議室 1



NHK 総合『魔改造の夜』公式イベント 「魔改造の夜 THE MUSEUM」
関係者限定 特別割引チケット (期間限定) のご案内

NHK 総合で 2020 年 6 月より放送されている、ものづくりや技術開発に焦点を当てたエンターテインメント番組『魔改造の夜』(木曜 19:30～／不定期放送)が初の番組公式イベントを開催します。弊会の会員企業も数多く出演されている番組の公式イベントということで、**弊会も後援メンバーとして応援することになりました。**

今回、**関係者限定で特別割引チケットを購入できるお得なご案内**を頂きました。**6 月末までの期間限定**発売となりますので、注意事項をよくご確認の上でお買い求めください。なお、入場券は、チケット発券後、再発行ができませんので、紛失されないよう大切に保管ください。**本情報は関係者限定**となりますので、SNS を含むインターネット等での拡散は固くお断りいたします。



【イベント名】 魔改造の夜 THE MUSEUM

【会期】 2025/8/25(月)～9/2(火) *会期中無休*

【開館時間】 10:00～18:00

※ 8/25(月)は 11:30 開館、9/2(火)は 16:00 閉館。

※ 入場は閉館の 30 分前まで。開館時間等は変更の場合がございます。

【会場】 ベルサール秋葉原 B1・1・2 階 (千代田区外神田 3-12-8 住友不動産秋葉原ビル)

【主催】 魔改造の夜 THE MUSEUM 実行委員会

【後援】 文部科学省、日本技術士会、産業技術総合研究所、日本機械工業連合会

【協賛】 コンチネンタル、島津製作所、スズキ、SOLIZE、TDK、東レ、日置電機、本田技研工業、マブチモーター、村田製作所、ヤマハ発動機

【サポート協賛】 オースズ、オーレック、三陽製作所、ニッター、浜野製作所

【協力】 秋葉原電気街振興会、イワヤ 【運営協力】 サンライズプロモーション東京

【企画・制作】 NHK グローバルメディアサービス、テレビマンユニオン

【公式サイト】 <https://www.makaizo.net/>

【公式 X】 <https://x.com/makaizonet>

「魔改造の夜」番組公式サイト <https://www.nhk.jp/p/ts/6LQ2ZM4Z3Q/>

【注意事項】

- ・ 入場券だけでは「モンスター実演&解説講座」座席指定にはご参加頂けませんのでご注意ください。
- ・ 特別割引チケットは、会期中いつでも入場頂けるチケットです。ただし、土曜・日曜は日時指定予約の方がいらっしゃいますので、混雑時には入場をお待ち頂く場合があります。今後の状況により変更及び入場制限を実施する可能性があります。最新情報を公式サイトにてご確認ください。
- ・ 未就学児童は無料。保護者(中学生以上)の同伴が必要となります。
- ・ 高校生、大学生・専門学校生は、いずれも証明できるものをご提示ください。
- ・ ご来場日当日は、1 階入場受付にお越しいただき、スタッフがご案内を致します。B1、1 階、2階の各入場口で購入されたチケットをご提示いただきます。会場内でチケットをなくされないように十分にご確認ください。
- ・ 会期中 1 枚につき 1 人 1 回、入場日当日に限り有効です。
- ・ チケットご購入後のキャンセル・再発行は致しません。再入場不可。
- ・ チケット及び物販品の転売は固くお断りします。また、譲渡・転売によるトラブルについて主催者は関知致しません。
- ・ お客様同士のトラブルに関しまして、本展は一切の責任を負いません。

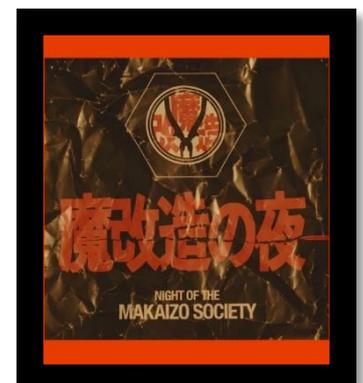
【特別割引 入場料(税込)】

・一般	前売 2,000 円 → 1,600 円
・高校・大学・専門学校生	前売 1,500 円 → 1,200 円
・小・中学生	前売 500 円 → 400 円

【特別割引チケット申込受付】 <https://w.pia.jp/p/makaizo25nr/>

※本受付は、後援のご協力を頂いている方々限定のご案内となります。SNS 等の拡散等をご遠慮頂いております。※不正が発覚した場合は、販売を終了させていただきます。

- ※ 受付期間:~2025/6/30(月) 23:59 予定(予定枚数終了次第発売終了となります。)
- ※ 特別割引チケットは、1 回に購入できる枚数は8枚まで。
- ※ 本受付では、ぴあ会員登録は必要ございません。
- ※ 本受付でご購入いただいた内容は、チケットぴあサイトではご確認いただけません。
- ※ ご購入内容は、本受付の「購入内容照会」にてご確認ください。「購入内容照会」には、購入完了画面または購入完了メールに記載されている番号にてログインしてください。
- ※ 購入完了メールが受信できなかった場合に備え、念のため、購入完了画面を印刷またはスクリーンショット等で保存されることをおすすめいたします。
- ※ 本受付は先着順です(予定枚数終了次第、受付終了となります)。



〔業務部〕


 会員イベント情報

(一社)日本建設機械工業会 CSPI-EXPO 2025 建機工特別ブース設置のご案内

一般社団法人 [日本建設機械工業会\(建機工\)](#)では、6 月 18 日(水)から 4 日間の日程にて千葉県のみ幕張メッセで開催される CSPI-EXPO2025(第 7 回国際建設・測量展)において、会期 4 日目の 21 日(土)に、「建設機械の魅力に触れ、建設機械整備の仕事を理解する」をテーマとした特別ブースを設置することになりましたので、お知らせいたします。

CSPI-EXPO は約 450 社が出展し、5 万人が来場する、日本最大級の建設・測量業界に関する展示会であり、当工業会が本展示会にブースを設置するのは初めての試みとなります。ブースには学生の皆様はもちろんのこと、未就学児とご家族を含め、どなたでも入場いただけます。当工業会会員各社のご協力のもと、建設機械の魅力を感じていただく他、建設機械整備士の仕事内容についてもご理解いただける展示となっております。

さらに、キャリアマッチングコーナーや若手整備士による座談会を開催すると共に、各社の会社案内も同時に入手できるため、就職活動にも役立つ情報を得られる場としてもご活用頂けます。また、現役の整備士であり、絵本作家でもあるはっとりひろき氏のトークイベントや絵本の原画展も開催の予定です。

日本が誇る建設機械業界の魅力を知り、就職活動や進路選択の一助となる、またとない機会になりますので、ぜひとも学生の方々を含む全ての皆様に、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

<CSPI-EXPO 2025 建機工特別ブース概要>

【日時】 2025 年 6 月 21 日(土) 10:00~16:00(会期 4 日目)

【ブース】 幕張メッセ 展示ホール 6 21 通路 「出展社による製品・技術 PR セミナーⅡ」

【内容】 現時点での予定であり、内容は予告なく変更となる場合がございます。

① 特別展示コーナー(終日)

- ・建設機械の仕組みや建設機械整備士の仕事ができる内容の展示
- ・各社が実際に着用している作業着やつなぎの展示(一部、着用や写真撮影も可能になります)

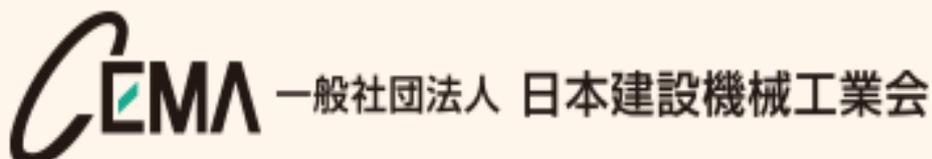
② キャリアマッチングコーナー(午前)

- ・会員各社による個別説明会、座談会の開催
- ・各社会社案内、採用に関するパンフレットの配布、リクルート用動画の上映

③ 絵本作家はっとりひろき氏による特別イベント(午後)

- ・はっとり氏の近著『ショベルカーごあんぜんに!』原画の展示
- ・ぬりえイベントやトークイベントも併せて開催いたします。

【その他】 展示会ならびにブースのいずれも**入場無料、来場登録不要**になります。



CSPI-EXPO2025 の建機工特別ブースの詳細は、ロゴをクリックして公式 HP をチェック!!

(一社) 日本冷凍空調工業会「第 10 回除湿機でカラッと！川柳募集」のお知らせ

一般社団法人 日本冷凍空調工業会(JRAIA)では、2025 年 5 月 20 日(火)～7 月 15 日(火)の期間、第 10 回「除湿機でカラッと！川柳」募集キャンペーンを実施しております。

(一社)日本冷凍空調工業会は、除湿機での快適生活や利便性を理解頂くため、梅雨時期の 6 月 4 日を「ムシムシ」とのゴロ合わせて「除湿機の日」と制定し、啓発の一環として、川柳の募集を行っています。

昨年実施した第 9 回「除湿機でカラッと！川柳」では、日本全国の幅広い年代の方から 1,286 句の応募があり、湿気大国日本ならではの梅雨を乗り越える快適さを詠んだ句や、除湿機と言う言葉を 5・7・5 のリズムにのせて詠んだ句がたくさん寄せられました。新札の発行や、オリンピック年ということもあり、そうした言葉を取り入れた作品も見受けられました。中でも、除湿機を使った快適な生活風景や利便性などが、上手に表現された作品を入賞句として選出しました。(第 9 回「除湿機でカラッと！川柳」結果発表)

今年第 10 回を迎える「除湿でカラッと！川柳」でも、除湿機の便利な機能や上手な使い方、日常のちょっとした出来事をテーマとした作品のご応募をお待ちしています。入選句の発表は 2025 年 8 月 29 日(金)に(一社)日本冷凍空調工業会のウェブサイト(<https://www.jraia.or.jp>)上で発表し、以下の賞品を進呈します。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

記



【名称】 第 10 回「除湿機でカラッと！川柳」大募集!!

【応募件数】 1 人につき 3 句まで応募いただけます。

【応募期間】 2025 年 5 月 20 日(火)～ 7 月 15 日(火)※必着

【内容】 「除湿機」の快適さや利便さなど生活に役立つエピソードを川柳にしてください。

※応募は自作で未発表のものに限ります。

※応募にあたり、個人情報の取扱に関する法令およびその他の規範を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。

【賞品】 優秀賞 5 名様 図書カード(1 万円分)

佳作 10 名様 図書カード(5 千円分)

【応募先】 〒106-0041 麻布台ヒルズ郵便局留「除湿機でカラッと！川柳」係

【必要事項】 ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、上記まで応募ください。ペンネームでの応募可。

【選者】 (一社)日本冷凍空調工業会 除湿機企画専門委員会及び「除湿機でカラッと!川柳キャンペーン」事務局

【入選発表】 (一社)日本冷凍空調工業会及び「除湿機でカラッと！川柳」キャンペーン事務局での審査により決定。入選作品は 2025 年 8 月 29 日(金)に下記サイトで発表します。

一般社団法人 日本冷凍空調工業会 <https://www.jraia.or.jp>

【諸権利】 応募作品は返却しません。著作権など一切の権利は主催者側に帰属します。

※応募作品の個人情報は慎重に取り扱い、本キャンペーンの目的以外には一切使用しません。



「除湿機でカラッと！川柳」キャンペーンの詳細は、JRAIA ロゴをクリックして公式 HP をチェック！

お知らせ

(一社)日本産業車両協会「フォークリフト安全の日(7月4日)開催」について

(一般社団法人 日本産業車両協会(JIVA))では、かねてより会員であるフォークリフトメーカーと共に、厚生労働省のご指導、そして関係団体のご支援・ご協力も頂戴しながら、フォークリフトによる作業の安全向上、事故の防止に取り組んでまいりました。その一環として、令和3年より7月の第1週を“フォークリフト安全週間”とし、そのメインイベント(講演会)となる「フォークリフト安全の日」の開催を開始しました。今回、5回目となる「令和7年度フォークリフト安全の日」を開催いたします。

フォークリフトをお使いいただいている皆様に、フォークリフトを使った作業における安全の向上、事故防止に役立てていただける情報提供を行ってまいりますので、ぜひご参考いただき、安全な作業現場の実現にお努めいただければ有難く存じます。

記

<令和7年度(第5回)フォークリフト安全の日>

主催 一般社団法人 日本産業車両協会

協賛 中央労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会
公益社団法人建設荷役車両安全技術協会

開催日時 令和7年(2025年) 7 月4日(金)

開場 午後 12 時 30 分、開会 午後 1 時 30 分

閉会 午後 3 時 30 分、閉場 午後 4 時 30 分 (以上、予定)

※ ロビーの安全製品等紹介コーナーは開場～閉場までご覧いただけます。

会場 女性就業支援センターホール(東京都港区芝 5-35-3)

定員 240 名

内容 (1)主催者挨拶

(2)来賓挨拶

(3)2024年のフォークリフトに起因する労働災害発生状況について

(4)フォークリフトの安全技術の取組みについて

(5)フォークリフトの安全な使用に関するユーザーの取組みについて(好事例紹介)

(6)フォークリフトの安全のための厚生労働省、関係団体の取組み紹介



フォークリフト安全の日について、オフィシャルサイトをチェック!!

その他にも、(一社)日本産業車両協会の[オフィシャルサイト](#)では、フォークリフトや無人搬送車などの産業車両に関する情報を公開しておりますので、併せてご覧ください。(参加申込みも同サイトより(参加無料)です。)